

2019年1月31日

組織改編の件

株式会社商船三井（社長：池田潤一郎、本社東京都港区）は2019年4月1日付で組織改編を行いますのでお知らせ致します。

1. チーフセーフティオフィサーを新設

当社および当社グループ事業全体の安全品質の確保・徹底のための戦略立案・施策実施を統括し、営業部門担当執行役員に必要な助言を与える職として、チーフセーフティオフィサー（英文名：Chief Safety Officer）を新設します。

2. サステナビリティ推進担当執行役員を新設

当社グループの持続可能な発展と事業を通じたSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への貢献に向けた戦略立案・施策実施を統括し強力に推進していく職として、サステナビリティ推進担当執行役員を新設します。

3. 欧州・アフリカ地域担当執行役員及び米州地域担当執行役員の設置

これまで一人の担当執行役員が管轄していた欧州・アフリカ・米州地域について、欧州・アフリカ地域、米州地域それぞれに担当執行役員を設置し、各々の地域における当社グループ全体の意思決定の迅速化および利益最大化を追求する体制とします。

4. 船舶管理組織の改編とタンカー・乾貨船海技統括部の新設

本船トラブルの対応・予防策構築の迅速化、及び当社資産である船舶の長期における安全確保と採算性を念頭においた保船の強化を目的として、タンカー、ドライバルク船、自動車船及びコンテナ船のスーパーバイジング機能を統合のうえタンカー・乾貨船海技統括部を新設し、世界最高水準の安全運航に向けた船隊管理を行います。

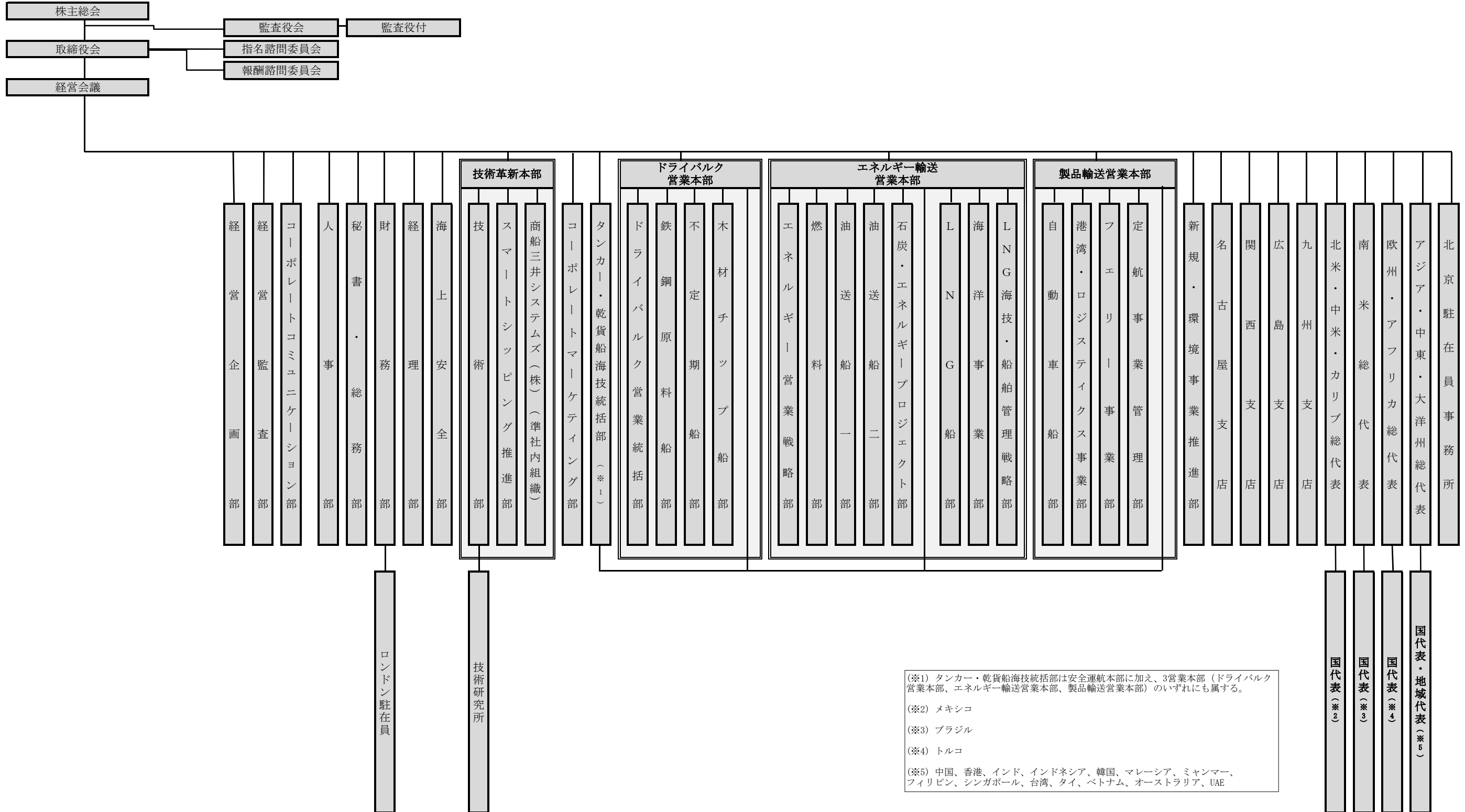
5. ドライバルク船二部の分割・改称及びドライバルク船一部の改称

ドライバルク船二部の担当事業を、輸送品目別に木材チップ船部と不定期船部に分割・改称し、各々の業態にあったストレスフリーなサービスを提供します。またドライバルク船一部は鉄鋼原料船部に改称します。

6. 石炭船部の改称

変化するお客様のニーズに沿った石炭輸送、及びその周辺分野や石炭灰・バイオマスといったエネルギープロジェクトに取り組む組織として、石炭・エネルギープロジェクト部に改称し、ストレスフリーな輸送サービスを提供します。

以上



(※1) タンカー・乾貨船海技統括部は安全運航本部に加え、3営業本部（ドライバルク営業本部、エネルギー輸送営業本部、製品輸送営業本部）のいずれにも属する。
 (※2) メキシコ
 (※3) ブラジル
 (※4) トルコ
 (※5) 中国、香港、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム、オーストラリア、UAE